

- ◎共通する考え方
- ・ 県民・団体・自治体・企業等がつながり、全体で地域から波を起こす
 - ・ 保険者（市町村）による人材確保の取組み推進と、県としてのバックアップ

各種施策の実施状況

①介護の魅力発信事業(市町村への補助金)

- ・ 令和6年実施市町村(予定含む)
富山市・高岡市・氷見市・滑川市・黒部市・小矢部市・南砺市・射水市・入善町

<市町村の意見>

- ・ 将来、福祉の仕事をしたという感想がある
- ・ 人集めに苦慮し参加者は関係者が多い など

<職能団体等の意見>

- ・ 小学生親子の介護体験教室等受入、祭りや高齢者向けスマホ教室を高校生と開催、マイナビとタイアップ
- ・ 高校生のバス教室等受入、障害就労支援事業所と高校でオリジナル商品開発
- ・ 小学生の総合的学習の時間等に対応 など

②地域からの介護人材参入促進事業

- ・ 養成校卒業生が介護の魅力を発信するサークル(広がるチューリップ)を結成。
- ・ 学生による出前講座→仕事をしてみたい人8割以上
- ・ 介護助手養成講座に94人参加 など

福祉・介護人材確保施策に対する主な意見・提案

広報・啓発(魅力PR)

- ・ 介護・福祉の仕事に興味を持って貰う機会を小中高生の時から提供
- ・ 県のPR動画の市町村での活用

教育・養成(資格取得等支援)

- ・ 小学生のキャリア教育の中での介護の授業
- ・ 働きながら養成校での学びを支援する事業
- ・ 資格取得支援事業

確保(就業支援)

- ・ 介護助手を雇用した事業所への人件費の補助
- ・ シルバー以外の介護助手希望者への対応
- ・ 移住者で介護職として就労する者への奨励金

定着(参入促進)

- ・ カスタマーハラスメントへの対応
- ・ 介護支援専門員更新研修の要件緩和
- ・ ICTを導入していない事業所への支援
セットアップやトレーニングにおける専門家による支援等

ポイント

- ・ 介護人材確保は難しいテーマであるからこそ、介護の魅力発信事業に市町村が取組む意義の大切さの確認
- ・ 多様な機会をとらえた取組が必要だが小学校のキャリア教育などの授業との連携
- ・ 事業実施にあたっては、従来の開催時期(土日や夏休み)や方法(バスで全員移動)などにこだわらない柔軟さ
- ・ 県の動画など市町村が活用しやすい仕組みと、事業者が作成した魅力的な動画の把握と活用できる仕組み
- ・ 市町村に、県の施策や県社協の修学資金や介護助手への取組等、もっと理解していただく必要性

地域からの介護人材参入促進事業の実施状況について

富山県厚生企画課

○趣旨 介護福祉士養成校の学生や卒業生が地域住民等に介護の仕事の魅力を発信することにより、地域からの介護人材の掘り起こしや参入を促進を図る。

○内容 (1)地域住民等へ出前講座

(2)介護に対する入門的研修の実施等からマッチングまでの一体的実施

地域を基盤とする意義

地域共生社会の推進、Well-beingな生き方推進
介護の仕事にポジティブな地域文化の醸成

住民は身近な地域の施設に愛着がもてる
年を重ねても歩いていける距離で社会貢献できる

(1)地域住民等へ出前講座

介護福祉士養成校の学生や卒業生を、公民館や、小中学校に派遣

R6は富山市の西保健福祉センター・北保健福祉センター管内(婦中、岩瀬、和合地域等)で実施

多数の住民が参加し、成果が出ている。

・対象 20地区・20会場 422人参加

・その他の地域 4会場 64人参加

※50代~70代を中心に、若年層も含め、多種多様な地域住民が参加

※学生・卒業生で魅力発信隊結成(広がるチューリップ) 21人プラス 結成式・説明会:6月3日



老化や認知症、障害
介護の仕事とその魅力、
Well-beingな地域づくり他

介護ロボット・ICTを
活用した
介護の仕事とは

地域住民は若い
職員の真摯な姿
に感動!



子ども達は身近な
お姉さん等の姿に
親しみを!
教員の理解促進



応援団



ボランティア



参加者の
活躍が期待

介護助手



介護職



(2)介護に対する入門的研修の実施等からマッチングまでの一体的実施

数値は9月19日現在

事前準備

業務体験支援事業者研修

R6:7月1日開催:17事業所参加

入門的研修講師研修

R6:8月6日開催:24人参加

役場等の福祉関係職員や事業所職員など地域人材を活用できれば
・持続可能なシステムづくり
・地域のつながり促進
・地域の介護力の向上

①入門的研修基礎講座

ウエルビーイング介護サポーター初級(3H)



講義から学ぶ

R6実績	申込	修了
西	53	49
北	49	45
計	102	94

②入門的研修業務体験

ウエルビーイング介護サポーター中級(3日)



ふれあいから学ぶ

R6実績	申込	修了
西	23	19
北	16	13
計	39	32

③入門的研修入門講座

ウエルビーイング介護サポーター上級(18H)



基礎知識・技術を
分野ごとに学ぶ

R6実績	申込	修了
西	17	13
北	11	8
計	28	21

参考:R6 修了証授与式・懇談会

・大切な内容であり知ることが有意義、受講して良かった
・いろいろ見学、勉強させていただき、考え方も変わった
・今後もこの企画が必要不可欠。より多くの人が受講。周知が必要
※もっと開催すべきとの声が多数

各講座終了時点での介護助手・ボランティアの希望

	回答数	希望	検討中	希望しない	無回答
基礎	94	14(15%)	52(55%)	24(26%)	4(4%)
入門	26	4(15%)	17(65%)	2(8%)	3(12%)

※入門講座の回答の中には今後修了予定の人も含まれる

基礎講座修了後のフォロー体制要

※その他

①関係機関連絡調整会議

(6月10日:2保健福祉センター所長、7地域包括管理者、市社会福祉協議会地域福祉課長、地域福祉係長、婦中支所所長代理 12人)

②地域の関係団体への事業説明

※富山県地域包括・在宅介護支援センター協議会研修会での説明 5月16日 43人

※富山県老人福祉施設協議会富山ブロック研修会での施設長等対象説明 8月20日 15人